

『武庫庄っ子』(生活指導通信)

令和元年度 年間重点生活目標 「気持ちのよいあいさつをしよう」

毎朝、学校門に立っていると寒さのあまりポケットに手を入れている子や下を向いて歩いている子が何人かいますが、以前に比べると減ったようにも思います。正しく安全な歩き方で登校しようと心がけている姿に成長を感じています。さらに高学年を中心に、全体的にあいさつの声が出るようになってきました。年度末が近づくに連れ、年間重点目標の達成により一層の期待が持てます。

そこで更なる成長に向かって、生活委員会による「相手の目を見てあいさつをしよう」という新たな取り組みが行われています。西門と東門に分かれ、目を見てあいさつをした人を数え、くつ箱横の掲示板に貼り出すというものです。西門と東門を合わせた数が、全校児童の人数に少しでも近づけばいいなと願っています。当たり前のことを当たり前にする武庫庄小学校の子どもたちになるよう、今後も指導していきます。

◇2月

生活目標 進んで仕事をしよう

学校生活には様々な仕事があります。日番活動、係活動、給食当番、高学年になると委員会活動も入ってきます。どの仕事もみんなが気持ちよく学校生活を過ごすための大切な仕事です。自分の仕事に責任を持ち、進んで取り組むようにしてほしいと思います。



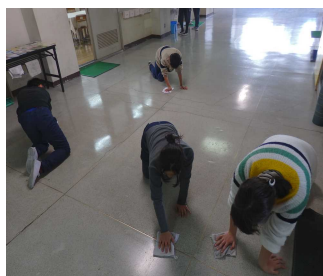
・みんなが使うくつ箱を掃除しています。くつの裏やすのこの下まで丁寧に掃いています。



・冷たい水にも負けず、手洗い場を磨いています。たわしの音が聞こえるほど一生懸命こすっていました。



・みんなが使う教室を掃除しています。重たい机もゴミを引きずらないようにと持ち上げて運んでいます。



・寒くて手がかじかむ中、ぞうきんを素手でしぼり、床を隅々まで拭いています。進んで取り組む姿に感心します。